

報道関係者各位

2022年12月23日

特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟

パラ・パワーリフティング

「第23回全日本パラ・パワーリフティング国際招待選手権大会」



2023年1月29日（日）、築地本願寺 第二伝道会館にて「第23回全日本パラ・パワーリフティング国際招待選手権大会」が開催されます。現時点でエントリーしている主な選手（12月23日現在）は、東京2020パラリンピック競技大会出場の三浦浩選手（東京ビッグサイト）、光瀬智洋選手（エグゼクティブプロテクション）、坂元智香選手（久米設計）です。

築地本願寺 第二伝道会館でスポーツイベントを開催するのは初めての試みです。参加選手にとっても、お寺という新鮮な会場で競技ができる良い機会でもあります。取材案内は別途1月中旬を目途にご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

【大会概要】

日時：2023年1月29日（日）10:00 競技開始予定

場所：築地本願寺 第二伝道会館（東京都中央区築地 3-15-1）

主催・主管：特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟

公認：ワールドパラパワーリフティング

共催：東京都

後援：公益財団法人日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会

スポンサー：学校法人国際学園

協力：築地本願寺、学校法人片柳学園

【トピックス】

- コンセプト「宗教、人種、障がい、3つの壁を超える異空間での大会」

 - パラ・パワーリフティング界で世界初の試み
 - ①お寺での大会開催
 - ②エスコートキッズの導入
 - ③有料試合（2,000円）→チケットはe+にて販売。大会ページにチケット販売サイトリンクを掲載予定（12月27日10時～）

 - 大会の注目ポイント
 - ①高い標準記録を突破したトップレベル選手によるNo.1決定戦
 - ②パリ2024パラリンピック有力選手が見えてくる重要な大会（記録の伸びに注目）→パラリンピックパスウェイとなっている、2023年世界選手権への派遣選考のうちの1つ。
 - ③抽選によるセッション決め（階級順の試合進行ではない）

 - アフターコロナ（3大会ぶり）
 - ①海外選手の招聘（4カ国8名の参加）インド・台湾・ラオス・韓国
 - ②有観客

 - 演出面の注目ポイント
 - ・光と映像の演出
 - ・成長するコラボレーション（日本工学院八王子専門学校とコラボ5年目）→メインビジュアル決定。テーマ曲決定（告知動画作成中、1月上旬公開予定）

 - 【御礼】目標金額の230%を達成
- クラウドファンディング「ロゴで応援！パラアスリートと一緒に戦う個人スポンサー」
- ・支援者様を無料ご招待（一定額以上の方対象）
 - ・初お披露目！「応援を可視化し選手へ届ける仕組み」により作成された支援者の個人ロゴ入りユニフォーム（一緒に写真撮影ができるよう着用シーンは主に試合終了後、選手がリラックスできる時間帯を想定）
 - ・全ご支援者様のロゴと一緒に撮影ができるフォトスポット設置

<本件に関する報道関係者様からの問い合わせ先>

日本パラ・パワーリフティング連盟 担当：吉田 彫子（よしだ えりこ）

TEL: 03-6229-5423（平日 11:00～18:00） e-mail: 596yoshida@gmail.com

HP: <https://jppf.jp/game/detail/id/318> 大会詳細はHPをご確認ください。